

令和5年度事業報告書

I 国際交流・国際協力事業

1 国際交流に関する啓発及び普及事業

(1) 機関紙編集発行事業

県内の国際活動団体や在住外国人の活動などに関する情報を広く県民に提供するため、機関紙「みやぎの国際情報誌 倶楽部M I A」Vol. 127～Vol. 132 を発行した。

年6回発行 発行部数 3,200部/回

(2) 協会活動広報事業

前年度の事業実績と当年度事業計画等を記載した協会概要を200部発行した。

併せてホームページやフェイスブック等インターネットを活用した情報収集・提供を随時行った。

(3) 国際理解教育支援事業

① 次代を担う児童生徒及び社会人等を対象とした国際理解教育を推進するため、教育機関等へ外国人講師を派遣・紹介した。令和5年度は訪問型かオンライン型のどちらかを選択できる形式で実施した。

実施一覧【11市町19件】

実施日時		依頼団体	形式	学年	児童生徒	保護者等成人	外国人講師
1	5年 4月26日(水)	宮城県宮城野高等学校	訪問	2学年	14		3
2	5年 5月25日(木)	宮城県富谷高等学校	訪問	1学年	249	14	7
3	5年 7月17日(月)	宮城県高等学校国際教育研究会	訪問	1～3年	50	20	10
4	5年 9月12日(火)	宮城県仙台三桜高等学校	訪問	2学年	40		3
5	5年 10月19日(木)	仙台市立仙台高等学校①	訪問	2学年	275		8
6	5年 10月24日(火)	多賀城市立多賀城八幡小学校	訪問	1・2年	95	5	3
7	5年 11月6日(月)	宮城県貞山高等学校	訪問	3・4年	18		6
8	5年 11月7日(火)	岩沼市立岩沼北中学校	訪問	2学年	65	6	3
9	5年 11月8日(水)	宮城県仙台東高等学校	訪問	1～3年	40	3	3
10	5年 11月9日(木)	仙台市立仙台高等学校②	訪問	1学年	280		8
11	5年 11月30日(木)	栗原市立金成小中学校	訪問	7・9年	140		3
12	6年 1月15日(月)	柴田町立船迫小学校	訪問	3学年	48	5	3
13	6年 1月17日(水)	宮城県古川黎明中学校①	訪問	1学年	105	6	2
14	6年 1月18日(木)	宮城県古川黎明中学校②	訪問	2学年	105	6	2
15	6年 1月19日(金)	宮城県古川黎明中学校③	訪問	3学年	101	6	2
16	6年 1月26日(金)	登米市立加賀野小学校	訪問	6学年	47	5	3
17	6年 2月5日(月)	蔵王町国際交流協会(遠刈田小学校)	訪問	1～6年	75	10	3
18	6年 2月7日(水)	利府町立利府小学校	訪問	6学年	90		3
19	6年 2月20日(火)	塩竈市立月見ヶ丘小学校	訪問	4学年	69	3	3
合計					1,906	89	78

協力外国人講師 延べ34名

アメリカ、イギリス、インド、インドネシア、エジプト、オーストラリア、カザフスタン、韓国、スウェーデン、スペイン、スロベニア、台湾、中国、ドイツ、ナイジェリア、

ニカラグア、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、フィリピン、ブラジル、フランス、マレーシア、ラオス、ルーマニア 以上 25 の国と地域

② 事業実施にあたり、協力外国人講師を対象とした研修会を実施した。

- ・実施日 令和6年2月22日(木)
- ・会場 当協会研修室
- ・参加者数 参加者数9名

③ 職場体験等の受け入れ

本協会事務所における業務実習で、本県の国際化の現状を理解してもらうことにより将来的に多文化共生社会を担う人材の育成を図ることを目的として職場体験を受け入れた。

(イ)宮城教育大学附属中学校1学年2名

令和5年11月17日(金)

(ロ)宮城県古川高等学校1学年5名

令和5年12月6日(水)

2 連絡調整事業

(1) 各種連絡会議の開催等

宮城県市町村国際交流協会連絡会議

- ・実施日 令和6年3月26日(火)
- ・会場 当協会研修室・交流ラウンジ
- ・参加者数 市町村国際交流協会役員等17名

(2) 「みやぎの国際活動団体 DIRECTORY」の編集・Web 公開

県内の国際活動団体の現状把握と団体相互の情報交換を目的として、190 団体の概要を取りまとめ、公益財団法人仙台観光国際協会との協働により編集し、Web 公開した。

(3) 国際交流に関する会議等出席

全国の地域国際化協会との情報共有や職員の資質向上を目的として各種会議・研修会に参加した。

- ① 地域国際化協会連絡協議会総会（東京都）
令和5年5月22日(月)
- ② 東北・北海道国際化協会連絡協議会総会（オンライン）
令和5年12月26日(火)
- ③ その他、自治体国際化協会等関係機関が主催する研修会、会議に参加した。

3 交流活動事業

(1) 国際交流民間団体支援事業

県民参加の国際交流・協力・多文化共生推進活動を推進するため、県内国際交流民間団体の活動支援を行った。

- ① 国際交流団体等の行催事に対する名義後援、共催・協力事業
名義後援 9件
共催事業 多文化共生シンポジウム in おおさき

- ・主 催 宮城県等
- ・実 施 日 令和5年11月19日(日)

② 国際交流施設の整備・運営

図書資料室、交流ラウンジ、研修室の国際交流施設を運営し、県民及び国際交流団体等の利用に供した。

利用状況(延べ利用人数)

- ・図書資料室 23名
- ・交流ラウンジ 1,414名
- ・研修室 1,687名

③ 万国旗の整備・貸出

各種団体が実施する国際交流事業に貸し出すための万国旗を整備した。

- ・国旗大(135cm×90cm) 181か国
- ・卓上旗 188か国
- 国旗貸出件数/枚数 19件/77枚

④ 未来の東北博覧会記念国際交流基金助成金助成事業

県内の国際交流団体等が行う民間レベルの国際交流事業、国際協力事業及び多文化共生推進事業に対して助成をした。

- ・助成件数 13件
- ・助成金額 4,510,000円

(2) 市町村国際交流支援事業(みやぎのふるさとふれあい事業)

各地域の国際交流協会との連携のもと、市町村の伝統文化行事、年中行事等に本県在住の外国人に参加してもらい、文化体験とともに地域住民との交流を行うことにより、地域の国際交流の活性化に役立ててもらった。

- ・美里町 9月30日(土) 参加人数16名(うち外国人8名/8か国)
- ・石巻市 9月30日(土)～10月1日(日) 参加人数39名(うち外国人9名/7か国)

4 国際協力事業

(1) 国際協力普及啓発事業

国際協力に関する普及啓発を図るため、独立行政法人国際協力機構東北センターと共催でセミナーを実施した。

「ベトナムと宮城の絆」

- ・実 施 日 令和5年9月16日(土)
- ・会 場 仙台第一生命タワービルディング20階 JICA 東北プラザ
- ・参加者数 33名

(2) 宮城県海外研修員日本語研修事業(宮城県委託事業)

宮城県が国際友好県省中国吉林省から招聘した研修員を対象に、日本語研修を例年実施していたが、令和5年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により研修員が来日せず、実施しなかった。

II 多文化共生推進事業

1 日本語学習環境整備事業

(1) 日本語講座運営事業

本県在住の外国人や帰国者等で日本語を学習したい方々を対象に日中の講座及び夜間講座を開設した。

① 日本語講座

◎第1期

初級1・2 (週4回)

令和5年4月11日(火)～7月21日(金) (受講者数14名/6か国)

中級 (週2回)

令和5年4月11日(火)～7月20日(木) (受講者数12名/8か国)

夜間初級1・2 (週1回)

令和5年4月11日(火)～9月5日(火) (受講者数17名/8か国)

◎第2期

初級1・2 (週4回)

令和5年10月3日(火)～令和6年1月24日(水) (受講者数15名/6か国)

中級 (週2回)

令和5年10月3日(火)～令和6年1月23日(火) (受講者数7名/5か国)

夜間初級1・2 (週1回)

令和5年10月3日(火)～令和6年2月27日(火) (受講者数16名/10か国)

② 漢字学習用教科書の頒布等

MI A日本語講座漢字クラスの講師陣が中心となって編集し、平成25年度に発行した、地域日本語教室向け漢字学習用教科書『使って覚える楽しい漢字1・2』を、県内の日本語教室等に有償頒布した。

(2) 地域日本語教育体制構築事業 (宮城県委託事業)

外国人の地域における日常生活及び社会生活が自立して充実したものとなるよう支援するため、日本語学習環境の整備を行うとともに、日本語教室を核とした交流の機会や「やさしい日本語」の普及の機会を設け、相互理解や双方向のコミュニケーションの促進を図った。

① 日本語教育人材の育成

(a) 新たに立ち上げる講座で活動する日本語学習支援者の養成

(イ) 丸森町

・実施日 令和5年10月4日(水)、10月18日(水)、11月1日(水)、11月15日(水)

・会場 丸森まちづくりセンター、丸森町役場

・参加者数 12名

・連携団体 丸森町

(ロ) 蔵王町

・実施日 令和5年10月24日(火)、11月28日(火)、11月29日(水)

・会場 東北大学川内南キャンパス文・法合同研究棟2階教室、オンライン

・参加者数 15名

・連携団体 蔵王町国際交流協会、蔵王町、東北大学文学部日本語教育学研究室

(b) 既存講座の日本語学習支援者のスキルアップ

(イ) 日本語ボランティアセミナー

- ・実施日 令和5年11月11日(土)
- ・会場 仙台市戦災復興記念館
- ・参加者数 33名

(ロ) MIA日本語サポーター ビギナー研修会

- ・実施日 第1回 令和5年8月3日(木)、第2回 令和6年2月8日(木)
- ・会場 第1回 当協会研修室、第2回 オンライン
- ・参加者数 第1回 17名、第2回 9名

(ハ) MIA日本語サポーター オンラインサポート情報交換会

- ・実施日 令和6年2月2日(金)
- ・会場 オンライン
- ・参加者数 7名

(ニ) 既存講座へのアドバイザー(地域日本語教育コーディネーター等)の派遣

国際サークル友好21(石巻市)

- ・実施日 令和5年8月28日(月)
- ・参加者数 20名

泉日本語サロン(仙台市)

- ・実施日 令和5年9月29日(金)
- ・参加者数 11名

気仙沼市小さな国際大使館

- ・実施日 令和6年2月1日(木)
- ・参加者数 9名

角田市日本語講座

- ・実施日 令和6年2月15日(木)
- ・参加者数 9名

国際交流協会ともだち in 名取

- ・実施日 令和6年2月19日(月)
- ・参加者数 13名

② 日本語講座の試験的な実施

(a) 丸森町

- ・実施日 令和6年1月28日(日)、2月25日(日)
- ・会場 丸森まちづくりセンター
- ・参加者数 30名(うち外国人23名)、27名(うち外国人19名)

(b) 蔵王町

- ・実施日 令和5年10月25日(水)、11月8日(水)、11月22日(水)、12月6日(水)、
12月20日(水)、令和6年1月10日(水)、1月24日(水)、2月7日(水)
- ・会場 オンライン
- ・参加者数 9名~19名(うち外国人1名~10名)

③ 新規日本語講座の安定運営に向けた支援

前年度事業で立ち上げ支援を行った岩沼市、加美町における日本語講座が安定的に運営できる体制となるよう、企画や運営等に係る支援を行った。

- ・地 域 岩沼市、加美町
- ・支援内容 岩沼市 「いわぬま日本語ひろば」に、地域日本語教育コーディネーターが出向き、会の進行や支援者への助言を行う。
- 加美町 「KIFA カフェ」に、地域日本語教育コーディネーターが出向き、会の進行や支援者への助言、支援者を対象とした研修会を行う。

④ 地域ネットワーク会議

- ・実施日 令和6年2月20日(火)
- ・会 場 オンライン開催
- ・参加者数 16名(14団体)

⑤ 外国人住民との交流会等（防災研修を兼ねた交流会）

(a) 丸森町

- ・実施日 令和5年12月10日(日)
- ・会 場 舘矢間まちづくりセンター
- ・参加者数 26名(うち外国人14名)

(b) 蔵王町

- ・実施日 令和6年1月14日(日)
- ・会 場 蔵王町ふるさと文化会館
- ・参加者数 17名(うち外国人7名)

⑥ 日本人住民・行政職員向けの「やさしい日本語」普及のための研修

(a) 栗原市

- ・実施日 令和5年10月12日(木)
- ・会 場 栗原市役所
- ・参加者数 市職員24名

(b) 白石市

- ・実施日 令和5年12月15日(金)
- ・会 場 白石市防災センター
- ・参加者数 国際交流協会会員、市職員、学校職員、消防職員26名

(c) 松島町

- ・実施日 令和6年2月14日(水)
- ・会 場 松島町役場
- ・参加者数 観光事業者、町会議員、一般町民24名

(3) MIA日本語サポーター登録・紹介事業

個人指導を望む外国人学習者からの要望に応えるためのサポーター登録を行い、適宜マッチングを行った。令和5年度は従来の対面型のサポートと、オンラインによるサポートのいずれかを選択できるようにした。

- ・登録者 94名／紹介 33件

(4) 日本語教材整備事業

日本語教材と多言語辞書に特化した図書整備を行い、日本語学習支援者等の利用に供した。

整備数 [令和6年3月31日現在]

図書類 日本語教材／1,803冊、多言語辞書・辞典・その他／265冊

2 多言語情報・人材整備事業

(1) 外国人支援通訳サポーター整備事業

在住外国人が安心して医療や公的サービスが受けられるよう、医療機関や公的機関からの要請に応じる「保健・医療通訳サポーター」及び「生活相談通訳サポーター」の紹介を行った。また、登録者を対象として「災害時通訳ボランティア研修会」との合同研修会を行った。

① 紹介実績

・保健・医療分野 66 件

仙台市保健所、宮城県保健所、宮城県結核予防会興生館、宮城県立こども病院、宮城県立がんセンター、東北大学病院、仙台赤十字病院、仙台医療センター、栗原中央病院、市町村保健福祉担当課ほか（電話・オンラインによる遠隔通訳含む）

ウクライナ語 26 件、中国語 12 件、ウルドゥ語 7 件、ベトナム語 5 件、ネパール語 5 件、フランス語 5 件、英語 2 件、広東語 2 件、アラビア語 1 件、ミャンマー語 1 件を紹介

・生活相談分野 11 件

市町村、宮城県中央児童相談所、法律事務所（オンラインによる遠隔通訳含む）

ウルドゥ語 6 件、英語 1 件、中国語 1 件、アラビア語 1 件、インドネシア語 1 件、ネパール語 1 件を紹介

② 登録者内訳

保健・医療分野／20 言語 131 名

生活相談分野／18 言語 124 名

英語、中国語、韓国語、インドネシア語、ウクライナ語、ウルドゥ語、広東語、スペイン語、台湾語、タガログ語、タミル語、ドイツ語（※保健・医療のみ）、ネパール語、ヒンディー語（※保健・医療のみ）、フランス語、ベトナム語、ベンガル語、ポルトガル語、モンゴル語、ロシア語

③ スキルアップ研修会

・実施日 令和6年2月29日(木)

・会場 オンライン開催

・内容 「在留外国人の現状、今年度外国人支援通訳サポーター紹介実績について」
「在留外国人の HIV 検査へのアクセスを改善する取り組み」
ー 研究班の経験からー 杏林大学総合政策学部教授

・受講者数 17 名

④ 月例言語別自主学習会の実施

英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語

(2) 災害時における通訳ボランティア整備事業（宮城県委託事業）

県内で大規模災害が発生し、日本語が不自由な在住外国人が被災した際に必要な支援を行う通訳ボランティアを整備・登録するための研修会を「外国人支援通訳サポータースキルアップ研修会」として実施した。

登録者内訳 20 言語/122 名

英語、中国語、韓国語、インドネシア語、ウクライナ語、広東語、カンボジア語、スペイン語、タイ語、台湾語、タガログ語、ドイツ語、ネパール語、ヒンディー語、フランス語、ベトナム語、ベンガル語、ポルトガル語、モンゴル語、ロシア語

(3) 新型コロナウイルス感染症関連の多言語発信事業（宮城県委託事業）

在住外国人へ新型コロナウイルス感染症に関する情報を提供するため、国や県から発表される関連情報等を多言語に翻訳し、当協会ホームページ及びフェイスブックで発信した。

3 多言語相談対応事業

(1) 相談コーナー事業

本県在住の外国人等の生活相談及び県民の国際交流・協力に関する相談業務を行うため、相談員1名を配置し、みやぎ外国人相談センターと機能補完しつつ各種相談に応じた。

・相談件数 675件

(2) 「みやぎ外国人相談センター」設置運営事業（宮城県委託事業）

外国人の日常における多様な困りごとに対し、多言語（日本語、英語、中国語、韓国語、タガログ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語等）で適切に応えることができるよう相談センターを設置し、仙台弁護士会や宮城県行政書士会等とも連携しながら、面談又は専用電話（三者通話可能）、多言語タブレットにより対応した。

・相談件数 295件

（英語61件、中国語44件、ネパール語11件、ベトナム語/ウルドゥ語各9件、韓国語8件、タガログ語6件、ヒンディー語4件、インドネシア語/ポルトガル語/スペイン語/シンハラ語/ベンガル語/ロシア語各1件、日本語137件）

・相談内容 通訳・翻訳66件、医療52件、雇用・労働39件、日本語学習29件、手続一般29件、福祉9件、入管手続27件、教育/住宅18件、身分関係15件、出産・子育て14件、交通・免許8件、社会保険・年金/マイナンバー4件、税金3件、防災・災害4件、ウクライナ関係2件、コロナ関係1件、その他

4 教育支援事業

(1) 外国籍児童生徒支援事業（宮城県委託事業含む）

地域に点在する児童生徒について公平に支援できるように、学校現場へのアドバイザーやサポーターの紹介及びオンラインでの課外の学習支援等の体制を整えた。

① 登録者数 169名(20言語)

② 紹介実績 38校11か国67名の児童生徒を支援

内訳 小学校 17校 児童41名（大崎市、栗原市、大郷町、名取市、岩沼市、多賀城市、富谷市、気仙沼市、柴田町、亶理町、美里町）

中学校 13校 生徒15名（大崎市、栗原市、名取市、岩沼市、塩竈市、角田市、柴田町）

県立学校 8校 生徒11名（仙台市、石巻市、大崎市、岩沼市、大河原町、美里町）

③ スキルアップ研修会 ※「外国人の子ども・サポートの会」との共催

・実施日 第1回 令和6年2月4日(日)

第2回 令和6年2月25日(日)

・会場 オンライン配信

- ・参加者数 第1回 55名
第2回 30名
- ④ 日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス宮城2023
※「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス実行委員会」との共催。
 - ・実施日 令和5年7月29日(土)
 - ・会場 仙台多文化共生センター、オンライン配信
 - ・参加者数 40名(会場34名、オンライン6名)
- ⑤ 2023 外国につながる親子の夏休み教室 in いしのまき
※石巻市で開催していた「進路ガイダンス」を発展的に改変したもの。
(主催：石巻市、MIA、共催：国際サークル友好21、外国人の子どもサポートの会)
 - ・実施日 令和5年8月20日(日)
 - ・会場 石巻市総合福祉会館みなと荘
 - ・参加者数 30名

(2) 私費留学生緊急支援貸付事業

県内の大学、大学院、短期大学に在籍する私費留学生に対し、緊急に必要な生活資金の貸付を行った。

貸付件数3件 貸付総額/560千円

5 定住外国人社会参画支援事業

(1) ニューカマー生活適応支援事業

MIA日本語講座の受講生を対象に、外国人の生活適応支援を目的とした次の講座を実施した。

- ・防災について学ぶ会 令和5年5月31日(水) 初級1・2 10名
- ・保健・医療について学ぶ会 令和5年11月8日(水) 初級1・2 6名

(2) 技能実習生地域共生支援事業

外国人技能実習生と地域住民との関係づくりを促進するため、市町村や市民団体の実施する交流会・研修会等の企画・実施の協力をした。

① 石巻市

大学生と技能実習生との懇談会

- ・実施日 令和5年7月14日(金)
- ・会場 石巻専修大学
- ・参加者数 技能実習生・特定技能外国人3名、大学生13名

② 気仙沼市

技能実習生等を対象とした防災研修

- ・実施日 令和5年10月1日(日)
- ・会場 気仙沼・本吉広域防災センター
- ・参加者数 技能実習生等30名

Ⅲ 海外移住事業

1 海外県人会助成事業（宮城県補助事業）

海外宮城県人会の運営に資するため助成を行った。

ブラジル(サンパウロ)、ペルー、パラグアイ、アルゼンチン、アメリカ(南カリフォルニア、ハワイ)

※ブラジル（アマゾン）、メキシコの2県人会は辞退

2 海外移住者支援事業

海外移住物故者慰霊祭を追悼式典の形式で実施した。

・実施日 令和5年10月26日(木) 場所 大崎市鳴子「鳴子霊苑」

Ⅳ 評議員会及び理事会の開催状況

	開催月日	会場
評議員会	令和5年6月20日(火)	宮城県仙台合同庁舎
	令和5年11月27日(月)	書面決議
理事会	令和5年5月23日(火)	宮城県仙台合同庁舎
	令和5年6月20日(火)	宮城県仙台合同庁舎
	令和5年11月17日(金)	宮城県仙台合同庁舎
	令和6年3月22日(金)	宮城県仙台合同庁舎

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。

令和6年5月

公益財団法人宮城県国際化協会